

2. 安全で環境にやさしいまちづくり

(まちづくり基本条例第5条)

1. 事業名等

事業コード 301

事業名	交通安全・防犯対策事業			事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎	予算科目	会計 1 一般会計
担当係	生活安全係				款 2 総務費
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり			項 1 総務管理費
施政方針	1 交通安全施設の整備と安全教育の推進			目 1 一般管理費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民及び町域通行者				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたのか)	交通安全及び防犯対策を推進することにより、安全で住みよいまちづくりに資する。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全推進協議会の開催 運動期間の街頭指導及び広報活動 関係団体への負担金補助金の支出 防犯カメラの設置及び運用 				
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円		
根拠法令等	関連計画等				

3. 令和4年度の実績・成果

【交通安全推進協議会の活動状況】		(その他)	
・4月5日 新入学児童への交通安全グッズ贈呈		毎月1日は小中学校の内校にて交通安全・防犯朝のあいさつ運動実施	
・5月16日 総会及び交通安全推進指導員委嘱状交付			
・9月15日 秋の交通安全運動出発式			
【運動期間】			
・春の全国交通安全運動 4月6日~15日	・秋の全国交通安全運動 9月21日~30日		
・夏の交通安全県民運動 7月11日~20日	・年末・年始の交通安全県民運動 12月21日~1月4日		
【財政援助団体への補助金交付状況】		【交通事故・犯罪等発生件数】	
	4年度補助金	※3年度 ※4年度	
町交通安全推進協議会	150,000 円	交通事故発生件数	72 66 (単位:件)
主な活動内容		※交通白書(沖縄県警察本部発行)より	
交通安全運動の促進及び交通事故防止			
【防犯カメラの設置運用】			
・H29.12に防犯カメラを町内17か所に設置し、運用を開始済み		通学路等	公園
		設置台数	14 3

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	1,140	879	
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	1,140	879

5. 令和4年度事業の課題

以下のとおり課題がある。 ・交通事故の減少傾向を維持すること及び死亡事故を防止すること ・防犯カメラ運用に係る対応及び維持管理

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全運動の継続的な実施 高齢者の交通安全対策 防犯カメラの運用については、プライバシーに配慮した適正な運用を行う 防犯カメラの維持について目視による点検を実施

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年発生件数66件以下となる事を目指す。 防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 防犯カメラの動作点検の予算確保を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となる事を目指す。 防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 防犯カメラの動作点検の予算確保を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となる事を目指す。 防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 防犯カメラの動作点検の予算確保を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 年4回の交通安全運動を実施し、交通安全立哨などを実施する。 秋の交通安全運動では、出発式を開催する。 毎月の交通安全・防犯朝のあいさつ運動を実施する。 上記活動を通して、交通事故の発生件数が前年以下となる事を目指す。 防犯カメラを適時活用した防犯活動を実施し、浦添警察署と連携した安全なまちづくりを進める。 防犯カメラの動作点検の予算確保を検討する。

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	926	926	926	926
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	926	926	926

1. 事業名等

事業コード 395

事業名	交通安全施設整備事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	土木課	課長名	大城 喜市郎	
担当係	庶務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		
施政方針	1 交通安全施設の整備と安全教育の推進			
			款	8 土木費
			項	2 道路橋梁費
			目	2 交通安全対策費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内全域			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	通行の安全確保と事故防止に資する			
事業の内容	交通安全施設(防護柵、道路反射鏡、道路照明灯、区画線、標識、防犯灯)の新設及び保守管理			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円	
根拠法令等		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

【主な事業内容】			
1	道路照明灯電気料	3,133,788円	町外灯 696基
2	修繕費(道路反射鏡修繕)	148,500円	道路反射鏡修繕 1件
3	交通安全施設整備工事費	5,077,600円(補助金2,618,000円)	道路反射鏡設置、区画線設置、防護柵設置、すべり止め舗装等 8件

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	8,258	8,360	682
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		2,998	2,618	
	一般財源	-	5,260	5,742	682

5. 令和4年度事業の課題

町内4校の小学校通学路の合同点検で危険箇所を把握した上で、今後の改修・整備計画を検討する。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	現在の施設状況を把握し、計画的に施設整備を行い、交通事故の減少、犯罪の抑止に努める。道路照明灯、防犯灯についてはLED化を検討し電気料金低減を図る。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
現況の施設状況及び危険箇所を把握し、適正な整備を行う。	現況の施設状況及び危険箇所を把握し、適正な整備を行う。	現況の施設状況及び危険箇所を把握し、適正な整備を行う。	現況の施設状況及び危険箇所を把握し、適正な整備を行う。

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		7,684	7,684	7,684	7,684
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,808	2,808	2,808	2,808
	一般財源	4,876	4,876	4,876	4,876

1. 事業名等

事業コード

296

事業名	防災対策事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	生活安全係		会計	1 一般会計	
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり			
施政方針	2 消防・防災体制等の確立		款	2 総務費	
			項	1 総務管理費	
			目	1 一般管理費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民の生命及び財産				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	防災活動を計画的に実施することにより、災害被害の軽減を図る				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画の計画的実施 ・不発弾処理 ・関係団体への負担金支出 				
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費		千円	
根拠法令等	災害対策基本法		関連計画等	西原町地域防災計画	

3. 令和4年度の実績・成果

【災害対策の状況】	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月31日(火) 大雨警戒 ・令和4年8月31日(水) 台風第11号警戒 ・令和4年9月4日(日) 大雨警戒 	
【沖縄県市町村支援事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・特定処理(不発弾処理及び処理壕構築)作業 3件(幸地2件 棚原1件) 	
【委託】	【工事】
<ul style="list-style-type: none"> ・Jアラート長周期地振動対応回収委託 ・防災行政無線システム保守委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・小波津川監視カメラ追加設置工事
【負担金、補助及び交付金】	
<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県防災行政無線運営協議会負担金 ・情報通信ネットワークシステム有線系整備負担金 ・情報通信ネットワークシステム整備工事負担金 ・自主防災組織育成事業補助金(西原ハイツ自治会) 	

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	17,216	13,952	
財源内訳	国庫支出金	3,939		
	県支出金	95/100	7,327	3,410
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	5,950	10,542

5. 令和4年度事業の課題

<p>以下が課題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災計画の見直し ・国民保護計画の見直し ・自主防災組織結成の促進 ・防災行政無線の機能維持に係る経費
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画を修正する。(令和5年度実施) ・国民保護計画の見直しを進める。 ・自主防災組織結成促進について、引き続き働きかける。 ・防災行政無線の更新及び防災情報集約システム等の導入により防災DXの構築を図る。 ・各種計画の適宜見直しを図る。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・各種計画の作成や見直し ・自主防災組織結成に向けての防災訓練実施の促進及び結成済組織の育成 ・地域防災計画見直し業者委託 ・冠水被害重点地区ライブカメラ設置(2基) ・災害時対応備品・消耗品等購入 ・備蓄品購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種計画の作成や見直し ・自主防災組織結成に向けての防災訓練実施の促進及び結成済組織の育成 ・備蓄品食糧費購入(飲料水) 2,116千円 ・防災行政無線整備委託(R6~R8) 14,100千円 ※初年度は設計、計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種計画の作成や見直し ・自主防災組織結成に向けての防災訓練実施の促進及び結成済組織の育成 ・防災行政無線の無停電用バッテリー交換 143千円 ・備蓄品食糧費購入(飲料水) 2,116千円 ・防災行政無線整備委託(R6~R8) 210,540千円 ※R7は第1工区 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種計画の作成や見直し ・自主防災組織結成に向けての防災訓練実施の促進及び結成済組織の育成 ・備蓄品食糧費購入(飲料水) 2,116千円 ・防災行政無線整備委託(R6~R8) 197,340千円 ※R8は第2工区

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	25,312	36,717	232,707	219,364
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	16,129	11,280	168,400
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,183	25,437	64,307

1. 事業名等

事業コード 101

事業名	東部消防組合負担金事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	生活安全係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	9 消防費
施政方針	2 消防・防災体制等の確立		項	1 消防費	
			目	1 常備消防費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	全町民				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	消防活動の充実及び強化				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消防業務を行う東部消防組合に対し、負担割合に応じて負担金を支払う ・構成市町村は、西原町、南風原町、与那原町 				
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費		- 千円	
根拠法令等	消防組織法第6条		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

【負担金(当初)】 (単位:千円)			【負担金(コロナ交付金)】 (単位:千円)		
	令和3年度	令和4年度		令和3年度	令和4年度
西原町	529,639	537,558	西原町	3,848	3,696
南風原町	476,001	512,169	南風原町	3,468	3,485
与那原町	268,906	289,582	与那原町	1,957	1,990
合計	1,274,546	1,339,309	合計	9,273	9,171
【負担金(合計)】 (単位:千円)					
	令和3年度	令和4年度		令和3年度	令和4年度
西原町	533,487	541,254	西原町	533,487	541,254
南風原町	479,469	515,654	南風原町	479,469	515,654
与那原町	270,863	291,572	与那原町	270,863	291,572
合計	1,283,819	1,348,480	合計	1,283,819	1,348,480

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越
事業費	-	568,167	事業費	540,677	事業費	
財源内訳	国庫支出金	10/10 3,849	国庫支出金	3,119	国庫支出金	
	県支出金	27,755	県支出金		県支出金	
	地方債	6,600	地方債		地方債	
	その他		その他		その他	
	一般財源	-	529,963	一般財源	537,558	一般財源

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ交付金の活用含め、予算編成作業における東部消防組合との調整を慎重に進めた。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・東部消防組合との事務調整について、より一層の強化を図り、適正な負担金支出に努める。 ・西原分署建設については、東部消防組合内での協議等に留意しつつ、3時間で情報共有を図っていく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 ・老朽化が進む西原分署庁舎について、審議を立ち上げ建設に向けて検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に予算編成作業の調整を行い、負担金の計上を行う。

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	562,416	562,416	562,416	562,416
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	562,416	562,416	562,416

1. 事業名等

事業コード 931

事業名	シェアサイクル活用推進事業		事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 新規 <input type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	
担当係	地域振興係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款 2 総務費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項 1 総務管理費	目 6 企画費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民及び町内に訪れる人		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町内における自転車の利用促進を図り、過度な自動車依存から新しい交通手段への転換を図るため、シェアサイクル活用を推進する。また、シェアサイクルの導入により観光客等の誘引を図る。		
事業の内容	町内におけるシェアサイクル利用環境整備等について業務委託を行い、シェアサイクルの推進を行う。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

・9つのステーションへラック70台、電動シェアサイクル50台の配置を完了。3月より利用開始。
 ・1か月で200回を超える利用状況。認知がない中での数値としては高い稼働数と考察される。

設置場所	ラック数
1 西原町役場	6
2 西原の塔	5
3 上原高台公園①	15
4 上原高台公園②	3
5 我謝公民館	4
6 西原さわふじマルシェ	11
7 イルカ公園(東崎都市緑地)	13
8 東崎公園	8
9 マックスパリュ 坂田店	5
合計	70

4. 事業費

(単位:千円)

事業費	補助率	3 年度決算	事業費	4 年度決算	事業費	次 年度繰越
	-	0		11,231		
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金	8/10	県支出金		県支出金	
	地方債		地方債		地方債	
	その他		その他		その他	
	一般財源	-	0	一般財源	11,231	一般財源

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・町内ステーション設置個所で、当初予定されていた、西原シティ前ステーション等の県道への設置が管轄事務局の調整により設置ができなかった。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・委託事業者と密に調整しながら設置を行い、稼働率の向上を図る。 ・各ステーションでの月別稼働数等の実績を考慮し、新設ステーションの検討を行い、稼働数向上及び周知を促す。 ・観光客等の誘引を図るため、周遊ルートを模索する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(実証実験期間) ・事業者への業務委託	(実証実験期間) ・事業者への業務委託	(実証実験期間) ・事業者への業務委託	・事業継続検討

(単位:千円)

事業費	5 年度当初予算	事業費	6 年度計画	事業費	7 年度計画	事業費	8 年度計画
	2,475		2,475		2,475		
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金
	県支出金	1,980	県支出金	1,980	県支出金	1,980	県支出金
	地方債		地方債		地方債		地方債
	その他		その他		その他		その他
	一般財源	495	一般財源	495	一般財源	495	一般財源

1. 事業名等

事業コード 74

事業名	環境衛生事務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎	
担当係	環境保全係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款 4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項 1 保健衛生費	目 4 環境衛生費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町全体			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	快適で潤いのある生活環境の確保及び環境の保全に寄与する。			
事業の内容	①「ちゅら島環境美化条例」に基づき、全県一斉清掃活動であがりティータ公園周辺の清掃を行う。 ②町内河川における水質調査、底質調査及び水生生物調査を実施する。 ③不法投棄対策として、頻りに不法投棄される場所に看板等を設置する。			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円	
根拠法令等	ちゅら島環境美化条例(沖縄県条例) 他 関連計画等			

3. 令和4年度の実績・成果

生ごみ処理機	2台					
生ごみ処理容器	5台					
生ごみ処理菌	109袋					
【公害対策事業】						
町内河川の水質調査(隔年)	0ポイント					
河川及び海域の底質調査	0ポイント					
水生生物調査	0ポイント					
公害パトロール	随時					
【公害処理件数】						
大気汚染	水質汚染	騒音	振動	悪臭	不法投棄	その他
1件	0件	0件	0件	0件	44件	0件
【騒音規正法、振動規正法に基づく届出状況】		7460 kg				
特定施設	騒音	0件	振動	0件		
特定建設作業	騒音	15件	振動	5件		

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	4,548	1,203	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	189	53	
	地方債			
	その他	101		
	一般財源	-	4,258	1,150

5. 令和4年度事業の課題

新型コロナウイルス感染症によりちゅら島環境美化清掃活動が実施できなかった。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアによる清掃活動が増えてきて、住民等の環境保全に対する意識の向上に努める。 ・ちゅら島環境美化活動を一斉活動ではなく、個別活動に切り替え進めていく。 ・毎年調査を行っていた河川水質調査は2年に1回実施とする。 ・花壇の花木管理は令和元年度で終了。 ・不法投棄看板作製は2年に1回実施とする。 ・火葬場等整備基礎調査業務委託を行う。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1) ボランティア清掃 (2) 環境美化保全業務 (3) 犬・猫死骸回収業務 (4) 環境測定調査 (5) 火葬場等整備基礎調査業務委託	(1) ボランティア清掃 (2) 環境美化保全業務 (3) 犬・猫死骸回収業務 (4) 不法投棄禁止看板作製	(1) ボランティア清掃 (2) 環境美化保全業務 (3) 犬・猫死骸回収業務 (4) 環境測定調査	(1) ボランティア清掃 (2) 環境美化保全業務 (3) 犬・猫死骸回収業務 (4) 不法投棄禁止看板作製

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	8,473	1,297	2,473	1,297
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	189	60	60
	地方債			
	その他	273		
	一般財源	8,011	1,237	2,473

1. 事業名等

事業コード 75

事業名	資源ごみ回収事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎	
担当係	環境保全係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款 4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項 2 清掃費	目 1 清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	資源ごみの適正処理→ごみ減量化		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	①各家庭より排出される資源ごみを速やかに回収することで住みよい環境を作る。 ②資源ごみを適正処理することで、ごみ減量化を図る。		
事業の内容	各家庭より分別排出された資源ごみを回収し、再生処理業者へ引き渡す。 ・資源ごみ回収車で家庭より分別排出された資源ごみを回収する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律	関連計画等	環境基本計画(総理府告示)

3. 令和4年度の実績・成果

収集項目	令和3年度	令和4年度
紙類	499,870 kg	382,120 kg
アルミ缶	15,820 kg	14,346 kg
スチール缶	41,270 kg	55,330 kg
ワンウェイビン	202,640 kg	200,610 kg
リターナルビン	11,970 kg	9,844 kg
PETボトル	159,910 kg	160,840 kg
古布類	30,890 kg	32,150 kg
廃食油	13,360 kg	10,580 kg
木枝	243,375 kg	216,195 kg
合計	1,219,105 kg	1,082,015 kg

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	39,960	39,020	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	39,960	39,020	
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

・リサイクルの周知徹底

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・資源ごみ再資源化の周知徹底。 ・再資源化することで、ごみの減量を目指す。 ・プラスチック製品の回収作業の検討。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・資源ごみ収集分別業務 ・配分金単価を5年かけて引き上げていく(前年比約5,000千円増)	・資源ごみ収集分別業務 ・配分金単価を5年かけて引き上げていく予定。(R5増額分/5,000千円)	・資源ごみ収集分別業務 ・配分金単価を5年かけて引き上げていく予定。(R5増額分/5,000千円)	・資源ごみ収集分別業務 ・配分金単価を5年かけて引き上げていく予定。(R5増額分/5,000千円)

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	48,775	53,775	58,775	63,775
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	48,775	48,775	48,775
	一般財源	0	5,000	10,000

1. 事業名等

事業コード 76

事業名	一般廃棄物収集運搬事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	環境保全係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項	2 清掃費	
			目	2 塵芥処理費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原町民				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	各家庭より排出される一般廃棄物(可燃、不燃、危険、粗大)を速やかに回収することで住みよい環境を作る。				
事業の内容	家庭系一般廃棄物を収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託(5業者) 塵芥車(バッカー車)5台、軽トラック5台、計10台で(可燃、不燃、危険、粗大)ゴミを回収				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~	年度	総事業費	千円	
根拠法令等	西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例		関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画	

3. 令和4年度の実績・成果

	令和3年度	令和4年度
可燃ごみ	9,561,920 kg	9,344,490 kg
不燃ごみ	310,810 kg	292,390 kg
粗大ごみ	242,340 kg	224,440 kg
計	10,115,070 kg	9,861,320 kg

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	49,500	49,500	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	17,482	49,500	
	一般財源	-	32,018	0

5. 令和4年度事業の課題

・特になし

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>・西原西地区土地区画整理事業が進むと世帯増も考えられることから、収集に支障のないよう計画的な区割りが必要。 ・世帯数の増加に伴う委託料の見直しを検討。(2年に1回)</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託(5業者)・委託料の見直しを実施。	家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託(5業者)	家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託(5業者)・世帯数の増加に伴う委託料の見直し	家庭系ごみを収集・運搬し、東部環境美化センターへの搬入業務を委託(5業者)

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	58,559	58,559	58,559	58,559
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	20,529	20,529	20,529
	一般財源	38,030	38,030	38,030

1. 事業名等

事業コード

225

事業名	ごみリサイクル基金積立事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続		
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎			
担当係	環境保全係		予算科目	会計	1 一般会計	
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	2 総務費	
施政方針	3 環境保全対策の推進			項	1 総務管理費	
			目	15 リサイクル基金		

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	全町民				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	一般廃棄物(資源化物)のリサイクル事業に関わる財源を確保する。				
事業の内容	・ごみ処理手数料から基金へ積み立てる。				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~	年度	総事業費	- 千円	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画	

3. 令和4年度の実績・成果

積立額		
令和4年度	基金残高	
15,000 千円	10,000 千円	

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	5,000	15,000	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	5,000	15,000	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・リサイクルヤード施設の建設後、維持管理上必要な設備等の拾い出しを行い、整備を検討する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
リサイクル基金積立	リサイクル基金積立	リサイクル基金積立	リサイクル基金積立

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		5,000	5,000	5,000	5,000
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	5,000	5,000	5,000	5,000
	一般財源	0	0	0	0

1. 事業名等

事業コード

340

事業名	ごみ袋有料化事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	環境保全係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項	2 清掃費	
			目	1 清掃総務費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	ごみ減量化(ごみ処理施設の延命化、ごみ処理経費削減)の為				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたのか)	可燃及び不燃ごみに含まれる有価物(資源ごみ)の資源化と、ごみ処理経費を意識させることで、ごみの排出抑制を図り、ごみ減量化につなげる。				
事業の内容	家庭ごみ排出の際、指定ごみ袋を使用することで、ごみ分別を徹底し、ごみの排出抑制を図る。				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~	年度	総事業費	- 千円	
根拠法令等	西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例		関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画	

3. 令和4年度の実績・成果

令和4年度指定ゴミ袋販売実績								
もえるごみ袋	特大	334,810枚	大	1,503,110枚	中	395,900枚	小	114,000枚
			中(U字)	46,500枚				
もえないごみ袋	中	79,640枚	小	42,100枚				
粗大ごみ処理券	大	5,964枚	小	8,202枚				
令和4年度	内容		単位:kg	出典				
	令和4年度ごみ搬出量(※)		9,861,320	南部広域行政組合				
	令和5年3月31日現在の人口		35,475	町民課				
	町民1人当たりのごみの排出量		277					
※可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミの合計で、資源ゴミは含まれていない								

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越
事業費	-	21,472	事業費	29,544	事業費	
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金		県支出金		県支出金	
	地方債		地方債		地方債	
	その他	21,472	その他	29,544	その他	
	一般財源	-	0	一般財源	0	一般財源

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・年度末、年度始めに、ごみ袋の在庫適正管理

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・指定ごみ袋使用は、ごみ分別徹底など、ごみ減量化推進を図っていく。 ・一般廃棄物処理手数料の見直しの検討。 ・ごみ袋原材料の高騰による印刷製本費の増額が見込まれる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ袋印刷業務 ・一般廃棄物処理手数料徴収事務 			

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	34,893	34,893	34,893	34,893
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金		県支出金	
	地方債		地方債	
	その他	20,920	20,920	20,920
	一般財源	13,973	13,973	13,973

1. 事業名等

事業コード 341

事業名	廃棄物処理事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	環境保全係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項	2 清掃費	
			目	1 清掃総務費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	生活環境保全及び改善を図る				
事業の内容	① 不法投棄廃家電4品目処理委託料(エアコン、テレビ、洗濯機、冷蔵庫) ② 地域共同清掃作業(6、10月)を実施。 廃棄物処理費と車輛賃借料を負担。(作業は住民ボランティア)				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~	年度	総事業費	- 千円	
根拠法令等	西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例		関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画	

3. 令和4年度の実績・成果

【不法投棄廃家電4品目処理費】	
令和3年度	令和4年度
0 千円	36 千円
【重機、トラック賃借料】	
令和3年度	令和4年度
164 千円	148 千円

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	164	事業費		185	事業費		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			国庫支出金		
	県支出金			県支出金			県支出金		
	地方債			地方債			地方債		
	その他			その他			その他		
	一般財源	-	164	一般財源	185	一般財源	0		

5. 令和4年度事業の課題

・特になし

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・生活環境保全及び改善を図る。 ・不法投棄廃家電4品目の適正処理を行う。 ・地域共同清掃作業を支援することにより、不法投棄されたごみの適正分別、処理を推進する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1) 廃棄物処理委託 (2) 不法投棄廃家電4品目処理委託 (3) 共同作業トラック借上			

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		472	事業費		382	事業費		382	事業費		382
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		
	県支出金		県支出金		県支出金		県支出金		県支出金		
	地方債		地方債		地方債		地方債		地方債		
	その他		その他		その他		その他		その他		
	一般財源	472	一般財源	382	一般財源	382	一般財源	382	一般財源	382	

1. 事業名等

事業コード

338

事業名	狂犬病予防事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	環境保全係		予 算 科 目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項	1 保健衛生費	
			目	4 環境衛生費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	本町内で飼養する犬の所有者又は管理する者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、及びこれを撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る		
事業の内容	狂犬病予防法第4条に基づき犬の登録を行い、同法第5条により予防注射を実施する ・毎年4月から6月までの期間に、集合注射を2回実施している ・登録者にはハガキにて通知し、未登録者には広報誌又はホームページに掲載して周知を行っている。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	狂犬病予防法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【野犬等対策事業】			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
狂犬病予防注射	362 件	625 件	620 件
犬に対する苦情	1 件	2 件	3 件
野犬、不要犬の捕獲	18 件	11 件	6 件
犬の咬傷被害	1 件	0 件	0 件
犬の登録	95 件	133 件	108 件
予防接種率	28.4 %	46.8 %	45.2 %
※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、町が実施している集合注射を中止としたため、接種率が極端に減少している。			

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	3,390	4,999	
財 源 内 訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	725	649	
	一般財源	-	2,665	4,350

5. 令和4年度事業の課題

令和4年度に課題は特になかった。 集団接種の実施有無により接種率が大きく変化することが分かった。今後も継続して集団接種を行う。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・狂犬病の発生を予防し、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。 ・注射済票交付の利便性を高めるため、注射済票交付や登録の動物病院への委託実施を継続する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)野犬等捕獲業務(町内パトロール) (2)犬の登録業務 (3)狂犬病予防注射	(1)野犬等捕獲業務(町内パトロール) (2)犬の登録業務 (3)狂犬病予防注射	(1)野犬等捕獲業務(町内パトロール) (2)犬の登録業務 (3)狂犬病予防注射	(1)野犬等捕獲業務(町内パトロール) (2)犬の登録業務 (3)狂犬病予防注射

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	5,544	5,544	5,544	5,544
財 源 内 訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	647	647	647
	一般財源	4,897	4,897	4,897

1. 事業名等

事業コード 717

事業名	リサイクルヤード建設事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎	
担当係	環境保全係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款 4 衛生費
施政方針	3 環境保全対策の推進		項 2 清掃費	目 1 清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	全町民			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたのか)	リサイクルヤードの整備を行うことにより、ごみ減量化と循環型社会の形成をめざす。			
事業の内容	町内で排出される資源ごみ(缶、ビン、ペットボトル、紙)を一時保管と分別をおこなう施設を整備する。			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	3 年度 ~	5 年度	総事業費	88,618 千円
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画

3. 令和4年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルヤード建築工事 ・リサイクルヤード建築工事監理業務委託 ・リサイクルヤード磁気探査業務委託 	
---	--

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	0	33,541	55,165
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				28,057
	一般財源	-	0	33,541	27,108

5. 令和4年度事業の課題

<p>適正な規模の整備を進めるため、設計業務を実施した。 また、磁気探査を行った。</p>

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルヤードの移転 ・供用開始

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事等 ・リサイクルヤードの当該地への移転 ・供用開始 			

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		2			
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2			
	一般財源	0	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 911

事業名	緑のリサイクル事業		事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 新規 <input type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎		
担当係	環境保全係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	4 衛生費
施政方針	3	環境保全対策の推進		項	2 清掃費
				目	1 清掃総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	全町民				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	一般廃棄物(資源化物)のうち、木枝のリサイクルを行うため。				
事業の内容	・一般家庭から木枝を収集し、チップ化、たい肥にリサイクルする。				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~	年度	総事業費	- 千円	
根拠法令等			関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

・リサイクルヤード賃貸借契約
・木枝収集業務委託契約
・自走式木枝粉碎機購入
・計量業務委託契約
・廃棄物処理施設技術管理者資格取得
・木枝収集処理量: 179,948kg

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-		10,314	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金			6,255	
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	0	4,059	0

5. 令和4年度事業の課題

・無し

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・木枝収集処理量を増やす ・簡易計量器の購入 ・堆肥化施設の整備

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
リサイクルヤード賃貸借契約	リサイクルヤード賃貸借契約	リサイクルヤード賃貸借契約	リサイクルヤード賃貸借契約
木枝収集業務委託	木枝収集業務委託	木枝収集業務委託	木枝収集業務委託
簡易計量器の購入	設備の修繕	備品購入	設備の修繕
計量業務委託			

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		9,860	9,860	9,860	9,860
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	7,864	7,864	7,864	7,864
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,996	1,996	1,996	1,996

1. 事業名等

事業コード

344

事業名	南部広域行政組合負担金事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	環境安全課	課長名	翁長 正一郎	
担当係	環境保全係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		
施政方針	3 環境保全対策の推進			款 4 衛生費
			項 2 清掃費	
			目 2 塵芥処理費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民及び町内企業		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたのか)	一般廃棄物を効率的に広域で処理するため。		
事業の内容	関係市町村で負担金を出し合い、下記の事業を共同処理する。 ◎ごみ処理施設の建設 ◎最終処分場の建設、運営 ◎東部環境美化センターの運営 (ごみ処理・し尿処理)		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	関連計画等	西原町一般廃棄物処理基本計画

3. 令和4年度の実績・成果

(単位:円)		
	令和3年度	令和4年度
事務局運営負担金	8,664,000	9,594,000
ごみ処理事業負担金	7,552,000	4,780,000
最終処分場関連負担金	65,943,000	100,836,000
東部環境衛生課負担金	192,407,000	188,306,000
合計	274,566,000	303,516,000

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	274,566	281,517	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	274,566	281,517	0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・新炉建設に向け財政的な課題がある。 ・最終処分場二工区建設が災害発生により一時中止していた。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> ・新炉・最終処分場の施設建設候補地選定に向けて関係市町で協議を行う。 ・東部環境美化センターの延命化を行う。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)事務局運営費 (2)ごみ処理(焼却)事業 (3)最終処分場関連 (4)東部環境美化センター ・東部環境美化センター基幹的設備改造工事 ・新炉・最終処分場候補地選定	(1)事務局運営費 (2)ごみ処理(焼却)事業 (3)最終処分場関連 (4)東部環境美化センター ・新炉・最終処分場建設候補地決定 ・住民説明会実施 ・最終処分場基本計画	(1)事務局運営費 (2)ごみ処理(焼却)事業 (3)最終処分場関連 (4)東部環境美化センター ・新炉基本計画	(1)事務局運営費 (2)ごみ処理(焼却)事業 (3)最終処分場関連 (4)東部環境美化センター ・新炉基本設計 ・最終処分場基本設計

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		303,516	343,118	323,580	330,242
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	5,313			
	一般財源	298,203	343,118	323,580	330,242

1. 事業名等

事業コード 0

事業名	沖縄簡易水道等施設整備費国庫補助事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	予算科目
担当係	施設係			会計
まちづくり基本条例	5条	安全で環境にやさしいまちづくり		8 水道事業会計
施政方針	4 上水道事業の充実			1 資本的支出
				1 建設改良費
				1 配水施設費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内事業計画箇所の水道施設整備、老朽管更新		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	安全安心な水道水の安定的な供給		
事業の内容	・西地区区画整理地区内への配水管布設 L=8,600mを整備する。(整備期間R2~R8、総事業費259,711千円) ・マリントウン地域(計画道路)への配水管布設 L=2,190mを整備する。(整備期間R5~R9、総事業費63,040千円) ・老朽管更新事業、送配水管L=4,700mを整備する(整備期間R1~R10、総事業費341,188千円)		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 22 年度 ~ 令和 10 年度	総事業費	984,540 千円
根拠法令等	沖縄簡易水道等施設整備費国庫補助金	関連計画等	西原西地区区画整理事業 等

3. 令和 4 年度の実績・成果

・老朽化した配水管の漏水や赤水発生により支障が生じている箇所の更新整備を地震等の災害に備え、耐震管で整備したことにより強靱で安定的な水の供給が図られる。(棚原・我謝・翁長地内)

棚原地内	送水管	φ 200	L=264m
我謝地内	配水管	φ 100	L=253.3m
翁長地内	配水管	φ 200	L=18.2m

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	80,100	79,211	
財源内訳	国庫支出金	40,000	38,000	国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債	40,000	38,000	地方債
	その他			その他
一般財源	-	100	3,211	一般財源
				0

5. 令和4年度事業の課題

工事の資材単価高騰と補助金の減額で、今後の進捗が懸念される。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	西原西地区の事業進捗に合わせて配水管整備を行う。 また、町内全域の老朽管更新を計画通り進める。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
西地区の事業進捗に合わせた配水管整備 φ 200 L=141.5m φ 150 L=52.3m φ 100 L=216.2m φ 75 L=103.0m 東崎兼久線の道路事業進捗に合わせた配水管整備 φ 150 L=289.8m φ 100 L=280.0m φ 75 L=7.6m	西地区の事業進捗に合わせた配水管整備 県道29号線の老朽管更新 φ 100 L=410m	西地区の事業進捗に合わせた配水管整備 東崎兼久線の道路事業進捗に合わせた配水管整備 φ 150 L=24m φ 100 L=18m 与那城呉屋線の老朽管更新 φ 150 L=100m φ 150 L=100m(新設)	西地区の事業進捗に合わせた配水管整備

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	64,200	96,800	85,800	86,900
財源内訳	国庫支出金	32,100	48,400	42,900
	県支出金			43,450
	地方債	32,100	48,400	42,900
	その他			
一般財源	0	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 95

事業名	都市下水道管理事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳		
担当係	下水道管理係		会計	1 一般会計	
まちづくり基本条例	5 条	安全で環境にやさしいまちづくり		款	8 土木費
施政方針	5 下水道事業の推進		項	4 都市計画費	
			目	2 都市下水道費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	都市下水道			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	維持管理を徹底することにより、浸水の防止を図る			
事業の内容	整備済み3都市下水道(我謝、内間、翁長)の河床堆積物や雑草の除去及び管理用通路の除草等			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円	
根拠法令等		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

【都市下水道清掃委託】
翁長都市下水道清掃 11月実施。
翁長及び内間都市下水道清掃 3月実施。

【その他】
上下水道課職員による清掃・草刈作業
・翁長都市下水道
7月(2回、延べ5人)、9月(2回、延べ7人)、12月(2回、延べ4人)、3月(4回、延べ9人)
・内間都市下水道
6月(1回、延べ2人)

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	1,362	396	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他		6	
	一般財源	-	1,362	390

5. 令和4年度事業の課題

近年、3都市下水道(内間・翁長・我謝)における、自生木が高木化、成長も早く伐採が難しく厳しい状況となっている。早めの対応が必要であるが、予算が十分でないため苦慮している。そのため、業者委託は一部分のみに留まっている状況である。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 見状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	職員による清掃作業では対応できない箇所あり(翁長都市下水道の一部)。2年に一度のペースで業者委託する予算の確保を図り、適正な維持管理に努める。また、災害時における避難施設への車両及び歩行者の円滑な移動を目的に緊急避難道路の整備を行う。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・都市下水道清掃作業 ・緊急避難道路整備(委託) ※一括交付金活用(R5.9月補正計上)	・都市下水道清掃作業 ・清掃作業委託 ・緊急避難道路整備(工事) ※一括交付金活用	・都市下水道清掃作業	・都市下水道清掃作業 ・清掃作業委託

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	396	20,409	500	1,500
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		15,127	
	地方債		3,700	
	その他	6	6	6
	一般財源	390	1,576	494

1. 事業名等

事業コード 795

事業名	下水道事業会計繰出事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	
担当係	下水道係		予 算 科 目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	5 条	安全で環境にやさしいまちづくり	款 8 土木費	
施政方針	5 下水道事業の推進		項 4 都市計画費	
			目 3 公共下水道費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	下水道整備地域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	下水道を整備し、公共用水域の水質保全及び快適な生活環境を図る		
事業の内容	下水道整備を行う公共下水道事業会計に一般会計より負担金等を繰り出す事業		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 8 年度 ~ 令和 52 年度	総事業費	7,184,079 千円
根拠法令等	下水道法・都市計画法	関連計画等	中城湾南部流域下水道事業

3. 令和 4 年度の実績・成果

項目	事業	
下水道事業会計負担金	事業収益	31,841,000
	資本的収入	27,032,000
下水道事業会計補助金	事業収益	94,815,000
下水道事業会計出資金	資本的収入	87,480,000
合計		241,168,000

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	244,056	241,168	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	244,056	241,168

5. 令和4年度事業の課題

事業が完了し、経営が安定するまでは一般会計からの繰入金を要する。今後も一般会計より繰り入れは必要であるが、縮減を図る努力を要する。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>企業会計の独立採算確立を目指し、経営戦略の見直しを行うとともに下水道の早期整備を進めていく。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
西原町下水道事業会計に一般会計より繰り出しを行う	西原町下水道事業会計に一般会計より繰り出しを行う	西原町下水道事業会計に一般会計より繰り出しを行う	西原町下水道事業会計に一般会計より繰り出しを行う

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	240,061	255,458	252,140	239,387
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	240,061	255,458	252,140

1. 事業名等

事業コード 221

事業名	下水道事業(維持管理費)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	
担当係	下水道管理係		会計	下水道事業会計
まちづくり基本条例	5条 安全で環境にやさしいまちづくり		款	1 下水道事業費用
施政方針	5 下水道事業の推進		項	1 営業費用
			目	1 管渠費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	公共下水道			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	適正な維持管理を行う。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道台帳作成業務 ・水質検査の実施 ・汚水処理負担金の支出 			
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	平成 14 年度 ~	年度	総事業費	千円
根拠法令等	下水道法	関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

【使用料の推移】(単位:千円)

	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
使用料(現年度)	121,646	146,975	152,811	154,707	157,888

維持管理費

	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
台帳整備(千円)	1,198	1,080	1,012	1,001	1,298

新たに整備を行った区域
(汚水)・棚原第1処理分区 (雨水)・徳佐田地区

	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
維持管理負担金(千円)	63,168	73,135	80,612	84,225	86,291

* R1.10月より消費税10%
* R2.10月より負担金単価47円→50円/m³

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	87,368	90,124	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	87,368	90,124

5. 令和4年度事業の課題

不明水踏査委託業務における不明水侵入が危惧される箇所(民地)において、修繕対策依頼等を継続していく必要がある。

事業の評価

<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
見直して継続
<input type="checkbox"/> 拡大
<input type="checkbox"/> 縮小
<input type="checkbox"/> 事業統合
<input type="checkbox"/> 手段見直し
<input type="checkbox"/> 廃止・休止
<input type="checkbox"/> 完了

今後の方向性

本町の使用料単価については、流域関連の周辺市町村に合わせた状況であるが、他府県の半分程度である。一般会計からの繰入金が少ないよう総務省の『3,000円/20m ³ 』の全国的指導もある(本町 R5年度改定で1,224円→1,549円)。今後も適正な下水道事業運営のため、状況を確認しながら、適正な料金改定の検討する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・水質検査委託 ・下水道台帳作成委託 ・維持管理負担金 			

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	93,082	100,375	109,505	123,475
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	93,082	100,375	109,505

1. 事業名等

事業コード 150

事業名	下水道事業(一般管理費)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	
担当係	下水道施設係		会計	下水道事業会計
まちづくり基本条例	5条 安全で環境にやさしいまちづくり		款	1 下水道事業費用
施政方針	5 下水道事業の推進		項	1 営業費用
			目	3 総係費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	公共下水道整備事業		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	適正かつ円滑な事業執行を図る		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道事業の事務経費の支出 関係団体への負担金支出 		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【下水道接続率】 (単位:人、%)					
	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
接続人口(A)	9,491	9,867	10,183	10,610	10,933
接続可能人口(B)	14,894	14,894	14,894	15,062	15,062
下水道接続率(A)/(B)	63.7%	66.2%	68.4%	70.4%	72.6%
整備率(計画面積に対する供用開始面積の比)	42.3%	38.1%	38.1%	38.1%	38.1%

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	24,197	25,549	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	24,197	25,549

5. 令和4年度事業の課題

接続率を向上させる必要がある。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	下水道への接続率が低い水準であることから、接続推進活動を継続していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道普及事務 公会計支援業務等委託 各協会負担金 			

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	27,861	29,788	30,026	30,416
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	27,861	29,788	30,026

1. 事業名等

事業コード 535

事業名	下水道事業(雨水整備事業費)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	
担当係	下水道施設係		会計	下水道事業会計
まちづくり基本条例	5条 安全で環境にやさしいまちづくり		款	1 資本的支出
施政方針	5 下水道事業の推進		項	1 建設改良費
			目	2 雨水排水施設建設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	雨水整備計画地域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	雨水管渠等を整備し、浸水等水害の少ない快適で安全な街づくりに寄与する		
事業の内容	西地区(棚原、徳佐田、翁長の一部地域)については、区画形質の変更に合わせて徳佐田川等の水路を整備し、その他の浸水区域についても浸水の原因(外水・内水)を調査解析し、浸水解消のため、雨水管渠等を計画整備する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 20 年度 ~ 令和 13 年度	総事業費	1,105,000 千円
根拠法令等	下水道法・都市計画法	関連計画等	西地区土地区画整理事業計画

3. 令和 4 年度の実績・成果

徳佐田地区雨水幹線工事
徳佐田地区雨水3号幹線工事(その6)

1100 × 1100 L=34m
 1800 × 1800 L=16m



西原町公共下水道(雨水)

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	92,014	55,849	19,021
財源内訳	国庫支出金	48,355	33,000	11,412
	県支出金			
	地方債	32,100	22,000	7,609
	その他			
	一般財源	-	11,559	849

5. 令和4年度事業の課題

現在、西地区区画整理区域内の雨水幹線の整備を行っているが、次年度以降は県道部及び区画整理地区内の整備予定のため、担当課(都市整備課)と連携をとり、円滑な事業の推進を図る。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>現在整備中の西地区区画整理内の事業については物件補償の遅れ等に伴い事業期間の延長が見込まれる。また、近年は短時間の集中豪雨や都市化の進行による流出係数の上昇による河川の氾濫等の危険性が高まってきている。それらの浸水被害の軽減を図るため、計画的な雨水整備事業を行う。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
西地区区画整理内雨水幹線整備 <input type="checkbox"/> 1200 × 1200 L=3m <input type="checkbox"/> 1200 L=37m	西地区区画整理内雨水幹線整備 <input type="checkbox"/> 2800 × 2500 L=20m	西地区区画整理内雨水幹線整備 <input type="checkbox"/> 2000 × 2000 L=50m	西地区区画整理内雨水幹線整備 <input type="checkbox"/> 1000 × 1000 L=70m

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	52,000	51,500	76,500	82,500
財源内訳	国庫支出金	30,000	30,000	45,000
	県支出金			
	地方債	20,000	12,000	22,000
	その他			
	一般財源	2,000	9,500	9,500

1. 事業名等

事業コード 222

事業名	下水道事業(汚水整備事業費)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	
担当係	下水道施設係		予算科目	下水道事業会計
まちづくり基本条例	5条 安全で環境にやさしいまちづくり		款	1 資本的支出
施政方針	5 下水道事業の推進		項	1 建設改良費
			目	1 汚水管渠施設建設改良費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	下水道整備計画地域		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	下水道を整備し、公共用水域の水質保全及び快適な生活環境を図る。		
事業の内容	町が公共下水道(管渠等)を整備し、住民や事業所等が自己負担ではあるが排水設備を下水道に接続することにより、トイレ汚水だけでなく、水質汚濁や悪臭の原因となっている生活雑排水を含めて浄化センターで一括処理する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 8 年度 ~ 令和 17 年度	総事業費	17,265,303 千円
根拠法令等	下水道法・都市計画法	関連計画等	中城湾南部流域下水道事業

3. 令和4年度の実績・成果

【令和4年度までの執行額】
8,265,561 千円(総事業費の47.8%)

【主な工事箇所】
・棚原第1処理分區

【下水道接続補助金事業】

令和3年度	令和4年度
32件	29件
3,000千円	2,750千円

【中城湾南部流域下水道建設負担金】

令和3年度	令和4年度
28,827千円	0千円

西原町公共下水道図(汚水)

4. 事業費

(単位: 千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	108,177	168,445	0
財源内訳	国庫支出金		99,858	0
	県支出金	40,421		
	地方債	51,900	67,030	0
	その他			
	一般財源	-	15,856	1,557

5. 令和4年度事業の課題

近年の交付金の削減に伴い下水道整備に遅れが生じている。そのため、令和5年度より新たな交付金(地創金)を活用した整備の推進を図りたいが入札不調が相次いでいる。今後は区画整理事業区域等や未普及箇所の整備が控えており、施工業者の確保が課題である。また、引き続き、接続促進活動を行い接続率向上を図る。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>全県的に施工業者の確保が課題と考えるため、今後は発注時期・発注規模等を検討する必要がある。また、住宅密集地や大規模開発地等の未普及地域の整備を重点的に行うことにより、安定的な企業経営、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図る。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
未普及箇所の整備・接続促進事業を行う。 事業進捗率 51%	未普及箇所の整備・接続促進事業を行う。 事業進捗率 55%	未普及箇所の整備・接続促進事業を行う。 事業進捗率 59%	未普及箇所の整備・接続促進事業を行う。 事業進捗率 63%

(単位: 千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画	
事業費	571,606	726,100	726,100	776,100	
財源内訳	国庫支出金	290,540	372,533	397,533	
	県支出金				
	地方債	267,860	331,500	337,500	362,500
	その他				
	一般財源	13,206	22,067	16,067	16,067

1. 事業名等

事業コード 153・154

事業名	下水道事業(地方債元利償還金)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	上下水道課	課長名	宮平 淳	
担当係	下水道係		会計	下水道事業会計
まちづくり基本条例	5条 安全で環境にやさしいまちづくり		款	1 資本的支出
施政方針	5 下水道事業の推進		項	3 企業債償還金
			目	1 企業債償還金

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	現世代の住民と後世代の住民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	下水道整備の財政負担を、将来便益を受けることとなる後世代と現世代の住民との間で負担を分け合う		
事業の内容	地方財政法により発行した各種事業債を起債元利償還表に基づき計画的に返済を行う。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 9 年度 ~ 令和 52 年度	総事業費	12,342,731 千円
根拠法令等	地方自治法、地方財政法	関連計画等	

3. 令和 4 年度の実績・成果

令和4年度内訳 (円)				
借入先等	元金	利子	合計	
財政融資資金	140,218,475	15,958,085	156,176,560	
金融機構	52,407,342	6,077,954	58,485,296	
簡保資金	26,567,413	4,318,161	30,885,574	
ろうきん資金	1,197,903	64,405	1,262,308	
農協資金	1,455,417	51,007	1,506,424	
合計	221,846,550	26,469,612	248,316,162	

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	243,209	248,316	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	243,209	248,316

5. 令和4年度事業の課題

特になし

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>地方債発行により、事業の円滑な執行を確保し、財政構造が悪化しないよう、公債費負担の適正化に努める。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
元金及び利子償還	元金及び利子償還	元金及び利子償還	元金及び利子償還

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	252,415	254,675	255,389	253,616
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	252,415	254,675	255,389